

様式 2

平成29年度 第3回安曇野市国民健康保険運営協議会 会議概要

- 1 審議会名.....安曇野市国民健康保険運営協議会.....
- 2 日.....時.....平成30年2月2日 午後1時30分から午後3時5分まで
- 3 会.....場.....市役所本庁舎 4階大会議室 西.....
- 4 出席者.....古澤委員・征矢野委員・矢淵委員・東本委員・土屋委員・原田委員・古川委員
.....山本委員・藤松委員・小松(善)委員・徳竹委員・小松(純)委員・北平委員
.....(欠席.....中野委員・丸山委員・池上委員).....
- 5 市側出席者.....堀内部長・小林課長・森田係長・布山係長・小穴係長・青柳主査.....
- 6 公開・非公開の別.....公開.....
- 7 傍聴人.....0人.....記者.....2人.....
- 8 会議概要作成年月日.....平成30年2月13日.....

協 議 事 項 等

会議の概要

1. 開会 (小林課長)
2. 保健医療部長あいさつ (堀内部長)
3. 自己紹介
4. 協議事項
 - (1) 会長の選出
会長に藤松委員を選出
 - (2) 議事録署名人の指名 (征矢野委員・原田委員)
 - (3) 協議事項について
 - ① 平成30年度安曇野市国民健康保険特別会計予算 (案) について
(事務局より説明)
【委員からの質問、意見】
特段なく了承される。
 - ② 国保事業費納付金、標準保険料率等について
(事務局より説明)
【委員からの質問、意見】
特段なく了承される。
 - ③ 安曇野市国民健康保険税条例の改正について
(事務局より説明)
【委員からの質問、意見】
特段なく了承される。
 - ④ 安曇野市国民健康保険特定健康診査等実施計画について
(事務局より説明)
(委 員) 特定健診の受診率が向上していることは評価できる。通院治療者に対する受診結果受領を市外医療機関へも広げれば受診率が向上すると思う。
(事務局) ご指摘の通りなので実施に向け調整を行っていきたい。
(委 員) 市の特定健診は、検査項目が少ないのでいろいろな検査ができるようにはならないのか。
(事務局) 安曇野市では、国の基準に加えて独自の項目を追加で設けているが、検査項目については検討を行っていきたい。また、人間ドックでは各種オプションも用意されているので、こちらの受診もご検討いただきたい。

協 議 事 項 等

- (委 員) インセンティブは歳入のどの科目に該当するのか。
(事務局) 県特別交付金の保険者努力支援分です。保健事業で、加算が見込めるものは積極的に取り組んでいきたい。
(議 長) 安曇野市国民健康保険特定健康診査等実施計画について了承したということによいか。
(委員から異議なく了承)

(議 長) 全体を通じて質問はあるか。

- (委 員) ジェネリック医薬品の使用率を教えてください。
(事務局) 資料の持ち合わせがないので、後日報告します。
(委 員) 現行の4方式から3方式への変更予定及び変更時には税率はどうか。また、課税限度額の変更の影響は。
(事務局) 3方式への移行は合併時からの課題であり、前回改正時にも検討を行った経緯がある。近隣市も3方式への流れであり、当市でも平成31年度以降3方式への移行を目指す。資産割分が課税されなくなるが、全体の課税額の中で応能応益割のバランスをみて税率を検討したい。
課税限度額変更では、20名程度に影響の見込まれます。

(4) その他

- ・健康づくり推進協議会委員の推薦について
(藤松会長を推薦することです承)
- ・健康ポイントについて
(事務局から説明)
委員からの意見、質問なし

5. 閉会 (藤松会長)

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に作成しホームページへ掲載すると共に閲覧に供してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。